



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週 報

2026～2027年度 RI会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ
RIテーマ CREATE LASTING IMPACT

クラブテーマ「関わるすべての皆様と 夢、喜び、心からの感謝 の共鳴」

会長 小島 真 幹事 藤川智徳

第1642回 例会 2026.7. 10(金)晴

司会：高橋大輔君

ロータリーソング「我等の生業」 指揮：宮澤友一君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 小島 真君

皆様こんばんは。

今日の会長挨拶は何にしようか考えたのですが、以前拝読した本から良い話を思い出したので、紹介させていただきます。

戦前の大物政治家であった後藤新平さんと、読売新聞の正力松太郎さんの話です。

当時、警視庁警務部長を務めていた正力さんでしたが、虎ノ門事件がおき、その責任をとって職務を辞任しました。そんな時に、後藤さんから、小さなかわら版を作成していた読売新聞社をやらないか？と声をかけられたそうです。やりたいのはやまやまだが、先立つ資金が無い。そこで頼れるのは後藤さんだけだと、後藤さんに資金の工面をお願いしたところ、2～3日して後藤さんが、「これは返さなくてもいいからね。」と10万円を工面してくれたそうです。それをもとに正力さんは読売新聞を始め、多くの事業を成功させました。そして、いざ借金の返済をと思った時、すでに後藤さんは他界していたのです。また、その時初めて明らかになったのは、その10万円は後藤さんの自宅を担保に借り入れたお金だったという事でした。

深く心を打たれた正力さんは、後藤さんの出身地である岩手県の水沢町に日本初の公民館を建設しました。そこには記念碑があり、後藤新平さんの言葉が記されているそうです。

自治三訣。自分を治める三つの決まり事。とありまして、一つ目が、人のお世話をするように。二つ目が、人の世話にならぬように。三つ目が、その報いは求めないように。と、この様に記されているそうです。私は大変心に響きました。

まさにロータリーの奉仕の精神ではないでしょうか。

人の為に精一杯奉仕しましょう。

自分のことぐらい自分でやりましょう。

しかし報いは決して求めないようにしましょう。

そんな気持ちでロータリーを楽しみたいと思います。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

北村太一ガバナー補佐(伊東RC)
原 環ガバナー補佐事務局(伊東RC)
上場俊哉君(アンコールRC)



出 席 | 報 告 |

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	41/42	97.62%	41/42	97.62%
今回	35/44	79.55%	会員総数	44名

欠 席 者

あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、大川君、大村君、勝又君、成川君、道場君、矢岸君、吉村君、渡邊君（*出席免除会員の欠席者なし）

在籍30年記念品贈呈



山口辰哉君

ガバナー補佐訪問

北村太一ガバナー補佐



皆さん、こんにちは。本日はガバナー補佐訪問として、今年度のRI会長方針、若林ガバナーの方針、そして地区の重点事項についてお話しさせていただきます。

改めまして、伊東ロータリークラブの北村太一です。本年度、ガバナー補佐を拝命いたしました。一年間、皆様のクラブ運営を支えられるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐の役割は、各クラブを支援し、地区との橋渡しをすることです。今年度は何度かクラブを訪問させていただきますので、ぜひ気軽にご意見やご相談をお聞かせください。

今年度のガバナーは若林秀典ガバナーです。「クラブの声を聞くこと」を大切にされ、会員一人ひとりがロータリーを楽しめるクラブづくりを目指されています。

RI会長のテーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。一時的な活動ではなく、地域や社会に長く良い影響を残すことを大切にしようという考え方です。

今年度の重点事項は、ポリオ根絶、平和の推進、会員増強とクラブ体験の向上、地域に変化をもたらす奉仕活動の4つです。特に会員増強は人数だけではなく、「入って良かった」と思ってもらえるクラブづくりが重要です。

また、新会員との対話を大切に、退会防止につなげること、JAPANポータル活用、他クラブへのメイクアップ、クラブ協議会・フォーラムでの情報共有なども積極的にお願いいたします。ロータリアンの基本である例会への出席、会費の納入、「ロータリーの友」の購読も引き続きよろしくお願いいたします。

2620 地区ではSimple・Slim・Smart(3S)を掲げ、若林ガバナーはさらに会社・健康・家族(3K)を大切にしようと呼びかけています。仕事、健康、家族が充実してこそ、ロータリー活動も長く続けることができます。

地区大会は10月24日・25日に藤枝市で開催されます。また、来年6月にはスペイン・バルセロナで国際大会が開催されますので、ぜひ多くの皆様にご参加頂きたいと思っております。

私もガバナー補佐として、皆様のクラブ運営を全力でサポートしてまいります。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

委員会報告

国際奉仕委員長 三輪暁生君

本年度の国際奉仕事業ですが、『カンボジア・ルッセイロー村スマイルウォータープロジェクト』というプロジェクト名で現在グローバル補助金の申請を行っています。

仲原さんのご尽力により現地との調整も概ね固まってきました。今年度事業はルッセイロー村の小学校に井戸を掘り手洗い場を設けますが、今までとは違い、近隣の病院までの配管や今後の周辺地域へ拡張するためのメインパイプの敷設を行います。事業規模も37,000 \$ (約590万)の壮大な事業となります。

工事期間: 令和8年9月～令和9年1月完成

実施場所 カンボジア王国 シェムリアップ州ルッセイロー村
人口: 2215名(うち女性 1,107名)

世帯数: 478世帯 小学生: 426名(建設予定地の小学校)

カンボジアへの渡航は令和9年1月28日～2月1日で考えております。小島会長の20名以上参加の希望もありますので、是非参加のほどよろしく願います

行動計画推進委員長 米山晴敏君

昨年度せせらぎ三島ロータリークラブの行動計画指針が策定されました。『ビジョン』と『4つの重点活動方針』と『クラブ5カ年計画』が策定され、小島年度の2026年～2027年のクラブ計画および目標の最終ページに載せてありますので各委員長さんは見ておいてください。策定された指針を幹として会長、幹事、委員長さんが枝を育て、花を咲かせてください。小島年度は前年度後半から活発に動き出し成果を出し始めています。

重点目標1番『インパクトをもたらす』の5カ年計画では社会奉仕委員会(田村委員長)が来週子ども食堂の食料支援を実行します。国際奉仕委員会(三輪委員長)がグローバル補助金を活用してカンボジアの水と衛生事業の実施に向けて交渉、申請に奔走しています。

重点目標2番『参加者の基盤を広げる』の5カ年計画では親睦委員会(高村委員長)が8月17日の三島大祭農兵節の段取りを進めています。青少年奉仕委員会(高橋委員長)が日本大学と地域と共にギネスに挑む計画を検討中と聞いています、実現に向けて奮闘しています。

他にも各委員会の委員長から様々な前向きな提案が出ていますと聞いています。小島会長、藤川幹事はロータリーに前向きでどのような意見でも聞く器量を持っています、クラブの飛躍のためにいろいろな意見を表に出しましょう。本来ならばロータリーでは『会員増強』が1番の目標ですが、あえて行動計画指針には載せてありません、その理由は行動計画指針の実効が入りたくなるようなクラブになるからです。委員会は5カ年計画推進の為の手伝いと検証をして参ります。



スマイルボックス

山口辰哉君: 小島会長、藤川幹事 いよいよスタートですね。頑張ってください。(7月3日のスマイル)

北村太一ガバナー補佐: 若林ガバナーの露払いでまいりました。宜しくお願いします。

上場俊哉さん: カンボジア水と衛生GGプロジェクトのホストパートナーのアンコールRCです。ご支援ありがたく感謝いたします。宜しくお願い致します。

小林勝君: 小島会長・藤川幹事、1年間頑張ってください。

岡良森君: 小島・藤川年度、頑張ってください。

原国太郎君: ティリさんの英語教室(交流会)宜しくお願いします。長く続く活動になるといいですね。